

11/26 地域づくりの原動力は婦人会活動から！
宜野湾市婦人連合会は今年で創立70周年です！



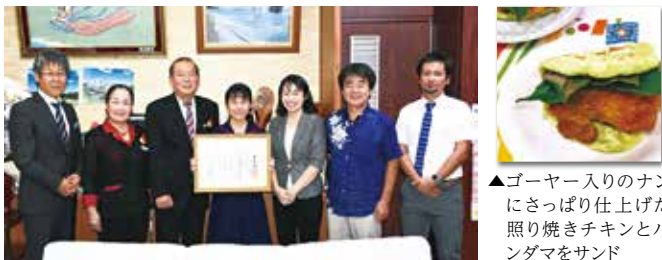
宜野湾市婦人連合会創立70周年記念実行委員会関係者の皆さまが市役所を訪れ、次年度開催する70周年記念関連事業をはじめ、1月20日に開催される「演芸のつどい」のPRを行いました。同委員会関係者は中部地区婦人連合会の波平道子会長を実行委員長に、県婦人連合会の本永静江会長や、歴代市婦人連合会会長を経験された方々で構成され、本市のみならず県内全域で婦人会活動に取り組みご活躍されています。

12/1 今年はパワーアップ！
ライブギノワン2018



ライブギノワン2018(市教育委員会主催)が開催されました。今回から市民会館大ホールに会場を移し、様々なジャンルの音楽・ダンス・パフォーマンスが披露されました。トリにはゲストのTHE STARBEMSが出演し会場は熱気で溢れました。会場の外には移動販売ブースなども設けられ、来場客はパワーアップしたライブギノワンを堪能していました。

12/4 全国5746の作品の中から最高賞
ジュニア料理選手権グランプリ受賞を報告



▲ゴーヤー入りのナンにさっぱり仕上げた照り焼きチキンとハンダマをサンド

全国の中学生・高校生が料理の腕を競う「第7回ジュニア料理選手権大会」にて中学生部門の最高賞を受賞した中曽根彩雪さん(嘉数中3年)が市役所を訪れ、選手権の報告を行いました。中曽根さんは、テーマ「がんばる人のチカラになるごはん」に対し、いつも頑張っている母親に向けて「島野菜ぎゅっとナンサンド」を作りました。中曽根さんは「将来は管理栄養士になり、自分の店を持ちたい」と夢を語りました。

11/26 自分の身は自分で守る・お互いで助け合う
大謝名区・野嵩二区自主防災組織が発足



大謝名区と野嵩二区に自主防災組織が発足し、大謝名区自治会の天久盛忠会長、野嵩二区自治会の新城清子会長に松川市長から認定証が授与されました。市内の自主防災組織としては9番目、10番目の発足となります。自分の身は自分で守る・お互いで助け合う「自助・共助」の精神を築き、これまで以上に安全・安心に暮らせるように自主防災活動に取り組みます。

12/3 日頃の活動を紹介しました
地域でがんばるパネル展開催



市内の障がい福祉団体や支援団体、障がい福祉サービス事業所等の活動内容、作品等が展示される「第16回地域でがんばる仲間たちパネル展」が市役所玄関ロビーにて開催されました。初日に行われたオープニングセレモニーでは、沖縄薬物依存症回復施設 沖縄ダルクの皆さんによるエイサーが披露され、パネル展のオープニングに華を添えました。

12/4 公共福祉施設の設備充実のために
浦添宜野湾電気工事業協同組合寄附金贈呈式



浦添宜野湾電気工事業協同組合(山城克己理事長)のチャリティーゴルフコンペ寄附金贈呈式が市役所にて行われました。このチャリティーは今回で13回目となり、寄附金は公共福祉の備品購入等に役立てられています。山城理事長は「社会福祉貢献事業として続けてきた。今後も出来る限り、続けていきたい」と笑顔で語りました。

11/21 浄水器をいただきました
県子どもの未来と困窮者を守る会より寄付



沖縄県子どもの未来と困窮者を守る会の城田治理事長が松川市長を訪ね、ポット型浄水器とハンディ浄水器を市へ寄贈しました。寄贈されたものは、外部の団体から同会へ寄付されたもので、全国の様々な地域へ配布されています。城田理事長は「子どもの貧困や災害、老人福祉などの分野で役立てていただきたい」と語りました。

11/23 J3優勝・J2昇格を果たす
FC琉球激励訪問

J3優勝・J2昇格を果たしたFC琉球の激励のため、同チームの倉林啓士郎代表取締役社長を訪問しました。この日はホーム戦最終日であり、多くの観客が声援を送る中、圧倒的な攻撃力で勝利を収め、ホーム戦無敗の快挙を成し遂げました。FC琉球は、昨年、宜野湾市民は無料で試合観戦できる「宜野湾市民デー」を開催していただきました。来シーズンは活躍の場をJ2に移すFC琉球を皆さんで応援しましょう。



11/25 健康が第一、特定健診を受けよう！
特定健診自治会表彰式



第29回宜野湾市産業まつり内で、平成29年度特定健診自治会表彰式が行われました。

今回受賞された自治会は次のとおりです。

【受診率上位自治会】

1位：長田区 2位：嘉数区 3位：嘉数ハイツ

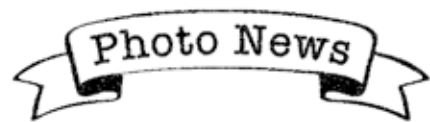
【受診数維持・増加自治会】

嘉数区・嘉数ハイツ・新城区・宇地泊区・大謝名区・大謝名団地・野嵩1区・真志喜区

宜野湾市のいろいろな話題

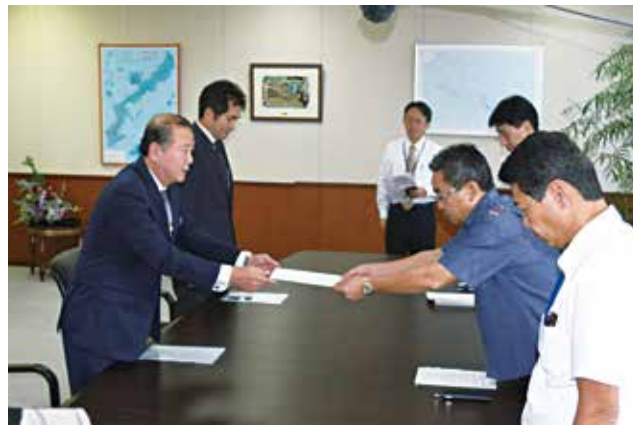


こみゆにてい 見聞録



ー 市の動きやまちの出来事をお届けします！ー

11/22 普天間飛行場へのジェット戦闘機を含む
外来機の飛来による騒音被害について抗議・要請



11月に入り外来機の相次ぐ飛来や、ジェット戦闘機の飛来により市内全域で非常に大きな騒音が確認されたことを受け、沖縄防衛局長、外務省沖縄担当大使、第三海兵遠征軍司令官、沖縄米国総領事へ抗議・要請を行いました。松川市長は、市民が実感できる危険性除去及び基地負担軽減を強く求めている中で、このような更なる負担となる外来機の飛来によって生じる度重なる騒音被害は断じて容認できないと強く抗議するとともに、問題の抜本的解決に向け、普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還と速やかな運用停止をはじめとする返還までの間の危険性除去及び基地負担軽減を早急に実現するよう求めました。